

令和4年度 山梨県立大学大学院看護学研究科博士前期課程 科目等履修生募集要項

1 趣旨

山梨県立大学では、令和4年度に大学院で開講する科目のうち特定の科目について、次により科目等履修生を募集します。科目等履修生は、授業科目を履修し、所定の試験等に合格した場合、本学の単位が修得できます。

本学の学生と共に意欲的に履修される方々の応募を期待します。

2 募集人員

各科目若干名

3 入学の時期

令和4年4月

4 出願資格

- (1) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に定める大学（以下「大学」という。）を卒業した者及び令和4年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により独立行政法人大学評価・学位授与機構（以下「学位授与機構」という。）から学士の学位を授与された者及び令和4年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び令和4年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該大学の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和4年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 文部科学大臣が大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者（昭和28年文部省告示第5号）
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者または令和4年3月31日までに修了見込みの者
- (7) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、本学研究科における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (8) 令和4年3月31日までに大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了した者、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者であって、所定の単位を優秀な成績で修得したと本学研究科が認めた者
- (9) 看護系の短期大学、専修学校、各種学校等を卒業・修了し、本学研究科において、個別の出願資格認定により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で22歳に達した者及び令和4年3月31日までに22歳に達する者

***書類を提出する前に各担当教員に面談の予約を取り面接を受けること。**

連絡先については、P4～5参照してください。

5 履修対象科目

- (1) 「令和4年度山梨県立大学大学院看護学研究科科目等履修生への開講予定科目一覧」のとおりです。
- (2) 履修できる単位は、10単位を限度とします。

6 入学料及び授業料

入学検定料及び入学料が改定された場合は、施行された時点から適用されます。

- (1) 入学検定料
9,800円
- (2) 入学料
28,200円（入学の1年前から引き続き山梨県に住所を有する者）
47,000円（その他の者）
- (3) 授業料
1科目 29,600円（1単位あたり14,800円）

7 出願書類等

- (1) 科目等履修生入学願書
- (2) 写真1枚（出願前3ヶ月以内に撮影した上半身正面縦4cm×3cmのものを願書に貼付してください。）
- (3) 履修希望科目
- (4) 履歴書（本学所定の用紙）
- (5) 山梨県立大学大学院看護学研究科科目等履修生志望理由書（本学所定の用紙）
- (6) 出願資格を証明する書類
最終学校の卒業証明書もしくは卒業見込証明書又は看護師免許状などその資格に関する証明書の写し
- (7) 入学検定料
最寄りの銀行等に備え付けの「振込依頼書」に必要事項を記入のうえ、入学検定料9,800円を本人名義で振り込んでください（ATMは利用しないでください）。なお、振込手数料は本人負担でお願いします。
振込時に、受取った「振込金受領書」のコピーを出願書類と併せて提出してください。
なお、振込依頼書の記入は次のとおりです。

口座番号等	山梨中央銀行	県庁支店	普通	672195
口座名義	公立大学法人	山梨県立大学		

- (8) その他
 - ①書類を提出する前に、各担当教員に面談の予約を取り面接を受けること。
連絡先については、P4～5を参照してください。
 - ②本学大学院修了生で、専門看護師（CNS）資格取得のために開講予定科目以外に履修を希望する場合は担当教員にご相談ください。

8 出願手続

- (1) 出願方法
出願書類を持参するか、書類を封筒（角形2号 ※33cm×24cm）に入れ、表に「大学院科目等履修生出願書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送してください。

(2) 出願先

〒400-0062

山梨県甲府市池田1丁目6番1号

公立大学法人山梨県立大学 池田事務室 大学院担当

(3) 出願期間

令和4年1月24日(月)から2月4日(金)まで

郵送の場合は、令和4年2月4日(金)までに必ず到着するよう郵送期間を十分に考慮のうえ発送してください。

(4) 受付期間

受付は期間内の土・日曜日及び祝日を除く平日の午前9時から午後5時まで

9 結果発表及び入学手続

(1) 結果発表

令和4年2月18日(金)

(2) 発表方法

郵送により出願者全員にお知らせします。電話での照会には一切応じません。

(3) 入学手続

合格者で入学される方は、所定の日までに入学手続を完了してください。

なお、入学手続に必要な書類は別途お送りします。

10 その他

(1) 時間割は、決定している場合、履修許可通知書の発送の際にお知らせします。

決定していない場合は、4月上旬のオリエンテーション時に、担当教員に確認をしてください。

(2) 納入した検定料・入学料・授業料は返還しません。

(3) 修得した単位については、本人の申請により単位修得証明書を交付します(翌年4月以降)。

(4) 在学証明書・学割証・通学証明書は発行できません。

(5) 出願書類等は、志願者本人が黒のインク又はボールペンで丁寧に記入してください。

(シャープペンシル・消せるボールペンは不可)

(6) 募集要項に関して不明な点は、次に照会してください。

公立大学法人山梨県立大学 池田事務室 大学院担当

TEL : 055-253-7859 FAX : 055-253-7781

令和4年度山梨県立大学大学院看護学研究科科目等履修生への開講予定科目一覧

区分	科目名	予定教員名	開講予定時期	科目の概要
共通科目	臨床薬理学	米田昭子 前澤美代子 成田年 森友久 他非常勤講師	前期	複雑で治療が困難な状況にある患者に対する応急処置や症状調整、慢性疾患管理に必要な薬剤を中心に、薬剤の適正使用の判断、投与後の患者モニタリング、生活調整、回復力の促進、患者の服薬管理能力の向上を図るための知識と技術を教授します。 【連絡先】米田 E-mail : yonedaok@yamanashi-ken. ac. jp 研究室 : 055-253-9445
	フィジカルアセスメント	前澤美代子 山内豊明	後期	複雑な健康問題を持つ対象の身体状況について系統的に全身を審査し、臨床看護判断を行うために必要な知識と技術を修得する。フィジカルアセスメントの概念と方法論について学び、生活機能および QOL の視点から臨床判断のプロセスを通して、高度な臨床判断能力を養う科目である。 【連絡先】前澤 E-mail : miyomae@yamanashi-ken. ac. jp 研究室 : 055-253-9148
	病態生理学	米田昭子 中村政彦 他非常勤講師	後期	エビデンスに基づき、対象の病態生理学的変化の解釈を通して、臨床看護判断、及びケアとケアの融合による高度な看護実践を行うための基盤となる知識と技術を教授します。 【連絡先】米田 E-mail : yonedaok@yamanashi-ken. ac. jp 研究室 : 055-253-9445
専門科目	基礎看護学特論 I ＜研究コース＞	西村明子	前期	看護を構成する主要概念である人間・環境・健康・看護についての理解と、ヒューマンケアとしての看護の本質について考究します。 【連絡先】西村 E-mail : anishimura@yamanashi-ken. ac. jp 研究室 : 055-253-9351
	基礎看護学特論 IV ＜研究コース＞	西村明子	後期	看護の技、実践科学としての実践知の構造と臨床判断過程、援助技術の根拠・卓越性・専門性について考究します。 【連絡先】西村 E-mail : anishimura@yamanashi-ken. ac. jp 研究室 : 055-253-9351
	在宅看護学特論 I ＜研究コース＞	泉宗美恵 佐藤悦子	前期	我が国の保健医療福祉制度や在宅ケアシステムの現状を理解し、効果的な在宅看護提供システムについて教授します。また、在宅療養者及び家族のニーズに対応したケアマネジメント能力を習得し、在宅看護に関わる関係機関・職種とのネットワーク構築、多職種連携とチームアプローチ、退院支援・調整による在宅移行の可能性を探究できるよう教授します。 【連絡先】泉宗 E-mail : izumune@yamanashi-ken. ac. jp 研究室 : 055-253-9183

専 門 科 目	在宅看護学特論Ⅱ ＜研究コース＞	依田純子 泉宗美恵	後期	在宅療養者と家族の健康や生活に活用できるフィジカルアセスメント・セルフケアアセスメント・家族アセスメント・生活環境アセスメントの理論やモデルを学び、在宅看護専門看護師に必要な包括的アセスメントの能力を教授します。 【連絡先】 泉宗 E-mail : izumune@yamanashi-ken. ac. jp 研究室 : 055-253-9183
	在宅看護学特論Ⅰa ＜専門看護師コース＞	泉宗美恵 佐藤悦子	前期	我が国の保健医療福祉制度や在宅ケアシステムの現状を理解し、効果的な在宅看護提供システムについて教授します。また、在宅療養者及び家族のニーズに対応したケアマネジメント能力を習得し、在宅看護に関わる関係機関・職種のネットワーク構築、多職種連携とチームアプローチ、退院支援・調整による在宅移行の可能性を探究できるよう教授します。 【連絡先】 泉宗 E-mail : izumune@yamanashi-ken. ac. jp 研究室 : 055-253-9183
	在宅看護学特論Ⅱa ＜専門看護師コース＞	依田純子 泉宗美恵	後期	在宅療養者と家族の健康や生活に活用できるフィジカルアセスメント・セルフケアアセスメント・家族アセスメント・生活環境アセスメントの理論やモデルを学び、在宅看護専門看護師に必要な包括的アセスメントの能力を教授します。 【連絡先】 泉宗 E-mail : izumune@yamanashi-ken. ac. jp 研究室 : 055-253-9183
	慢性期看護学特論Ⅰ (慢性病者の理解) ＜研究コース＞	米田昭子 松下由美子	前期	慢性病を持つ人が抱える複雑で解決困難な療養上の課題とそれに対する患者・家族の反応および療養行動の特性について理解できるよう、援助するための概念・理論について教授します。 【連絡先】 米田 E-mail : yonedaok@yamanashi-ken. ac. jp 研究室 : 055-253-9445
	慢性期看護学特論Ⅰa (慢性病者の理解) ＜専門看護師コース＞	米田昭子 松下由美子	前期	慢性病を持つ人が抱える複雑で解決困難な療養上の課題とそれに対する患者・家族の反応および療養行動の特性について理解できるよう、援助するための概念・理論について教授します。 【連絡先】 米田 E-mail : yonedaok@yamanashi-ken. ac. jp 研究室 : 055-253-9445

*各科目 2単位

*本学大学院生の履修状況により開講をしない場合もある。

*書類を提出する前に、各担当教員に面談の予約を取り面接をすること。

令和 年 月 日

山梨県立大学長 早川 正幸 殿

氏名 _____

科目等履修生入学願書

私は、貴学の博士前期課程に科目等履修生として入学を志願します。

ふりがな				<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">写真貼付欄</div> <ul style="list-style-type: none">・ 出願3ヶ月以内に撮影・ 裏面に氏名・生年月日を記載・ 上半身、無帽、正面向き・ 縦4cm×横3cm・ 白黒、カラーいずれも可
氏名				
生年月日	昭和 平成	年 月 日生		
本籍地	都道府県	性別	男女	
旧氏名	年 月 日改姓			
現住所	〒 _____			
	TEL ()	携帯	()	

現在の職業・職名又は 在学学校名	名称	
	所在地	〒 _____ TEL ()

氏名 _____

履 修 希 望 科 目

履修希望科目	単位数	開講予定時期	担当教員名	※担当教員印

※欄は記入しないでください。

履 歴 書

ふりがな 氏 名	男・女	現住所	
生年月日(年齢)	昭和 平成 年 月 日生 (歳)	本籍地	都 道 府 県
学 歴			
年 月	事 項		
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
職 歴			
年 月	事 項		
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
社会における活動等			
年 月	事 項		
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
資 格 ・ 免 許			
年 月	事 項		
年 月			
年 月			
年 月			
上記のとおり相違ありません			
令和 年 月 日	氏 名		印

2. 履修希望科目の選択理由（*複数科目を選択する場合は、同様に連記してください。）

- 履修希望科目名 「」
- 選択理由

- 履修希望科目名 「」
- 選択理由

- 履修希望科目名 「」
- 選択理由

- 履修希望科目名 「」
- 選択理由

- 履修希望科目名 「」
- 選択理由
